

年次報告(2019)2020

2019年度 活動報告

1. JTBグループ各社への営業支援

お客様紹介運動は、昨年に引き続き一人一件以上の紹介を目標に取り組みましたが、会員一人当たりの紹介件数は0.36件(前年は0.38件)、旅行商品の紹介額は前年の87.6%、ナイスギフト券は90.0%となり、いずれも前年を下回りました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への協力について関係個所と協議を重ねました。

2. 親睦活動の活性化

各支部は、継続して親睦活動に取り組み、多彩なイベントや行事を実施しました。本部は引き続き3件のイベントを実施しました。各イベントの概要は以下のとおりです。

(1) 第6回全国ゴルフ大会
10月10日、瀬田ゴルフコース西コースで開催。参加者はこれまでで最多の85名(前年は74名)

(2) 第6回全国フォトコンテスト
7月から9月の3カ月、テーマ「旅」と自由テーマに対し、64名(前年55名)162点(前年145点)の応募があり、人数・点数ともに前

(3) 第3回全国俳句大会

7月、8月の2カ月、「団扇・金魚・星月夜」を兼題として、兼題より1句、自由題より1句募集しました。結果は、43名(前年は50名)86句(前年は99句)の応募があり、10月に選考・発表を行いました。

3. 広報活動の活性化

BOB新聞は、会員間の交流活動の活性化を目的に、前年同様、7月(15号)、10月(16号)、1月(17号)の3回発行しました。2020年度は、7月に発行していた年次報告を包含する形で、従来に加え4月にも発行し、年4回発行することが第2・3回理事会で確認されました。

JTBグループ新聞は、5月、7月、9月、11月、(2020年)1月、3月の6号にわたり、「BOB会員が語る100年史のひとコマ」と題して、当会会員が目の当たりにしたJTBの歴史の印象的なエピソードや光景を連載し、グループ内での当会の存在の周知に努めました。

また、本部ホームページの支部別閲覧状況・訪問者数を把握し、ホームページの有効性を、より高めるよう取り組みを行いました。

4. 新入会員の入会促進

各支部を中心に全国のグループ各社・団体や退職手続き業務代行業者に退職関係書類にあわせ入会申込書の配布を継続的にお願いし、加えてJTBの各営業個所やグループ会社・団体のOB会などにも積極的に参加し、当会のPRと会員の勧誘に努めました。この結果105名(前年は103名)の方が新たに入会されました。

5. トピックス(特記事項)

南池袋二丁目市街地再開発事業に伴い、当会の本部・

2019年度 監査報告

2019年5月19日に、宮地陽子、阿部博志両監事により、2019年度の会計に関する書類の監査が実施されました。その結果、本部会計の財産状態および収支計算書は正しく表示されており、内容は真実であると認められる旨の報告がありました。

(2020年度第1回理事会で承認)

関東支部事務局が入居するJTB池袋ビルが取り壊されることになり、以下に移転しました。

移転先 東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル7階
移転日 2020年3月28日

活動の現況

○2019年度 お客様紹介運動の実績(2019年4月~2020年3月)

(1) 会員一人当たりの紹介件数 (単位: 件)

	2017年度	2018年度	2019年度
件数	0.46	0.38	0.36

(2) 紹介件数 (単位: 件)

支 部	旅行商品			ナイスギフト券			合計			会員一人当たりの紹介件数
	2019年度	2018年度	前年比	2019年度	2018年度	前年比	2019年度	2018年度	前年比	
北海道	25	26	96.2%	56	56	100.0%	81	82	98.8%	0.39
東 北	92	114	80.7%	45	46	97.8%	137	160	85.6%	0.56
関 東	298	374	79.7%	220	237	92.8%	518	611	84.8%	0.25
中 部	157	137	114.6%	74	35	211.4%	231	172	134.3%	0.50
関 西	148	134	110.4%	132	147	89.8%	280	281	99.6%	0.33
中国四国	93	71	131.0%	50	66	75.8%	143	137	104.4%	0.50
九 州	172	194	88.7%	41	78	52.6%	213	272	78.3%	0.60
合 計	985	1,050	93.8%	618	665	92.9%	1,603	1,715	93.5%	0.36

(3) 紹介金額 (単位: 千円)

支 部	旅行商品			ナイスギフト券			合計		
	2019年度	2018年度	前年比	2019年度	2018年度	前年比	2019年度	2018年度	前年比
北海道	11,394	16,717	68.2%	2,709	2,076	130.5%	14,103	18,793	75.0%
東 北	36,064	40,595	88.8%	2,032	1,346	151.0%	38,096	41,941	90.8%
関 東	92,289	137,826	67.0%	9,418	8,359	112.7%	101,707	146,185	69.6%
中 部	64,239	47,786	134.4%	3,427	3,241	105.7%	67,666	51,027	132.6%
関 西	71,142	86,928	81.8%	5,811	7,267	80.0%	76,953	94,195	81.7%
中国四国	25,964	21,998	118.0%	3,443	3,168	108.7%	29,407	25,166	116.9%
九 州	42,952	40,850	105.1%	3,043	7,757	39.2%	45,995	48,607	94.6%
合 計	344,044	392,700	87.6%	29,883	33,214	90.0%	373,927	425,914	87.8%

○会員数の状況(2020年3月31日現在) (単位: 人)

	所属会員				新入会員		
	会員数	名誉会員数	会員数合計	前年度末との比較増減(△)	新入会員数	前年入会者数との比較増減(△)	
北海道	男性	186	0	186	△3	2	△1
	女性	22	0	22	0	1	1
	計	208	0	208	△3	3	0
東 北	男性	204	1	205	△4	2	△5
	女性	38	0	38	0	1	△1
	計	242	1	243	△4	3	△6
関 東	男性	1,523	12	1,535	△35	27	△6
	女性	512	5	517	11	25	2
	計	2,035	17	2,052	△24	52	△4
中 部	男性	385	1	386	△6	2	1
	女性	75	0	75	0	1	△4
	計	460	1	461	△6	3	△3
関 西	男性	674	2	676	△8	16	4
	女性	166	0	166	0	8	△1
	計	840	2	842	△8	24	3
中国四国	男性	215	1	216	△5	1	△1
	女性	69	0	69	3	5	4
	計	284	1	285	△2	6	3
九 州	男性	292	3	295	2	9	4
	女性	63	0	63	4	5	5
	計	355	3	358	6	14	9
合 計	男性	3,479	20	3,499	△59	59	△4
	女性	945	5	950	18	46	6
	計	4,424	25	4,449	△41	105	2

※二重所属会員2名、休会会員2名を含む。

2019年度 収支決算

コメント

2019年度は、賛助会費収入が減少になると予算で見込んでいましたが、前年と同額の収入を計上できました。また、支出は経費節減と予算統制に努めた結果、当期収支は前年並みの黒字になりました。

○2019年度 収支決算(2019年4月1日~2020年3月31日) (単位: 円)

科目	2019年度 決算額	2019年度 予算	予算良否	前年度実績	前年良否
前期繰越金	5,896,620	5,896,620	0	5,287,909	608,711

活動補助費収入	3,200,000	3,200,000	0	3,200,000	0
会費収入	22,653,000	22,527,000	126,000	22,697,000	△44,000
支部への配付金	△22,653,000	△22,527,000	△126,000	△22,697,000	44,000
差引	0	0	0	0	0
賛助会費収入	1,010,000	750,000	260,000	1,010,000	0
雑収入	9,067	15,000	△5,933	19,056	△9,989
当期収入計	4,219,067	3,965,000	254,067	4,229,056	△9,989

備品・消耗品費	37,187	55,000	17,813	27,994	△9,193
資料・印刷費	1,068,300	1,155,000	86,700	1,230,520	162,220
旅費交通費	943,330	1,200,000	256,670	1,207,266	263,936
通信・郵便費	344,304	320,000	△24,304	276,112	△68,192
会議打合費	307,578	320,000	12,422	323,240	15,662
雑費	500,740	470,000	△30,740	233,992	△266,748
主催事業費	465,822	530,000	64,178	321,221	△144,601
当期支出計	3,667,261	4,050,000	382,739	3,620,345	△46,916

当期収支	551,806	△85,000	636,806	608,711	△56,905
次期繰越金	6,448,426	5,811,620	636,806	5,896,620	551,806

○財産状態(2020年3月31日現在) (単位: 円)

勘定科目	金額	
1. 資産の部		
普通預金	7,452,226	みずほ銀行
立替金	46,200	移転関連印刷代
合計	7,498,426	
2. 負債・剰余金の部		
預り金	1,050,000	次年度会費他
剰余金	6,448,426	
合計	7,498,426	

2020年度 運営計画

1. JTBグループへの営業支援

(1) 前年に引き続き、お客様紹介運動(目標:一人1件以上紹介)を推進します。またお客様紹介について、引き続きJTBと必要な協議を継続します。

(2) JTBグループの地位向上に向けて、各種活動へ参画し、支援していきます。

(3) 賛助会員各社を中心に、旅行以外の保険や商事商品に関する営業支援に努めるとともに、BOB会員の在籍する運輸・宿泊機関との連携を強化します。

1. 親睦活動の充実と活性化

(1) 活動内容の充実と多様化に努め、新規の参加者を積極的に勧誘することとで、参加者層の拡充に努めます。

(2) 本部主催イベント(フォトコンテスト・俳句大会)を実施します。応募者の増加にも努めます。

3. 広報活動の活性化

(1) BOB新聞の定期(3カ月ごと、年4回)発行により、従来以上に会員間の情報交流を活性化し、あわせて紙面の充実に努めます。

(2) ホームページによる情

報発信を拡充し、アクセス数の増加を目指し、さらなる双方での情報交換の活用を図ります。

4. 新入会員の入会促進

(1) JTBをはじめグループ各社の新規退職者への入会勧誘を継続して実施します。また前年に引き続き旅行業以外の会員と女性会員の拡大を目指します。

(2) 未加入の既退職者への入会勧誘活動を促進します。

5. その他

移転後の事務局において、

会則の一部改正

1. 第8条の改正(2019年4月1日)に伴い、会則の一部を下記のとおり改正します。

【改正前】

第8条の2(所属)

会員は原則としてその居住地によって前条第1項に定める管轄地域に該当する支部に所属する。ただし、本人の希望により、居住地を管轄する支部以外の支部に所属することができる。

【改正後】

第8条の2(所属)

会員は原則としてその居住地によって前条第1項に定める支部に所属する。ただし、

2. 2020年3月28日付の事務局移転に伴い、会則の一部を下記のとおり改正します。

【改正前】

第7条(組織・事務局)

当会は、本部をJTB総務部内におき、その事務局を東京都豊島区南池袋2-43-19におく。

【改正後】

第7条(組織・事務局)

当会は、本部をJTB総務部内におき、その事務局を東京都台東区上野1-10-12におく。

運用開始日 2020年3月28日

2020年度 収支予算

2020年度予算は、賛助会費収入でグループ会社3社減を見込んだ他は、前年度並みの収入を計上。支出は所要見込額を計上し、収支は若干の黒字予算としました。なお、今期は、コロナ禍の当会活動への影響を見極め、慎重に予算執行に取り組みます。

コメント

○2020年度 収支予算 (2020年4月1日～2021年3月31日) (単位:円)

Table with 6 columns: 科目, 2020年度予算額, 前年度決算, 決算良否, 前年度予算, 予算良否. Rows include 前期繰越金, 活動補助費収入, 会費収入, etc.

2019年度 物故者 (敬称略/2019年4月1日～2020年3月31日にご連絡をお受けした方)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

Table with 6 columns: 支部名・ご芳名, 享年, 逝去日, 支部名・ご芳名, 享年, 逝去日. Lists members from various branches like 北海道支部, 東北支部, etc.

享年は満年齢を掲載しています

2019年度 賛助会員一覧(50音順)

Table with 2 columns: No, 会社名(団体名). Lists 22 member organizations.